



加田 謙一郎

KADA Kenichiro

総合科学科 准教授

修士（文学）

◎所属学会

成城国文学会，仏教文学会，日本高専学会

◎専門分野：国語，国文学

◎キーワード：

小説解読，コミュニケーションスキル，マイクロバブル技術

今後取り組みたいこと：

この10数年は，地域の企業・保護者等からの要請を受け，国語教育・学生指導等のあり方やマイクロバブル技術に関して，新たに考察をする機会が多くなりました。メインテーマの国文学研究充実とともに，今後も社会と学生のニーズに，しっかりと応えられる教員を目指したいと考えております。

国文学・スキル教育・マイクロバブルに対応します！

【シーズ紹介】

- 主たる研究テーマは、「近世から近代への移行期における小説作品研究」です。日本の近代化のさまざまな問題点・歪みを明らかにし，考究してゆることが目的です。
- 『聞く，読む，書く，話す』という言語能力を基礎にした《論理伝達能力》の養成を重視する教育方法を研究しております。
- マイクロバブル技術の普及と社会貢献を分析し，マイクロバブル技術による社会実践の《モデル化》を追求しております。

＜今まで携わったプロジェクト・地域協力＞

- ・平成21年度鶴岡高専技術振興会助成事業「『嵐の湯』に導入されたマイクロバブル技術の効果測定および分析」：受託研究
- ・平成21年度木更津高専一般特別研究シンポジウム：依頼講演
- ・平成22年度鶴岡高専技術振興会助成事業「アルカリイオン水の食品（麺など）への利用」：受託研究
- ・特許申請書類の検討協力（H21～23）：技術相談
- ・マイクロバブル技術自体に関する相談（H25）：技術相談
- ・鶴岡工業高等学校生徒による「マイクロバブル技術の水耕栽培への活用研究」への情報提供・研究計画策定作業への協力（H25）：共同研究